

図書館バックヤード

『蔵書点検が終わりました』

沼田町図書館では毎年5月に蔵書点検を行っています。

蔵書点検というのは、図書館にあるすべての資料と図書館のデータベースの情報があるか確認する点検作業のことです。沼田町図書館は約6万冊（映像資料や雑誌も含みます）の資料があり、蔵書点検ではそのすべての資料のバーコードをひとつひとつ読み込んでデータ突合します。この作業をしておかないと行方不明になっている資料や棚違いの本があっても気付かずに利用者みなさんにご不便をかけてしまうこととなります。こうしたことを減らすためにも蔵書点検は図書館の重要な仕事のひとつです。

蔵書点検の期間中は図書館職員・教育委員会教育課職員全員で点検を行っています。小型のバーコードリーダーを使い資料に貼ってあるバーコードを読み取る作業は簡単そうに見えますが、手首をひねったり立ったりしゃがんだりを繰り返すので意外と重労働です。

点検終了後は行方不明になった資料を探したり、資料や棚の整理を行ったり、休館中返却された本の返却処理などを行っています。蔵書点検が終わった後、いつも通りの図書館に見えるかもしれませんが、実は色々な作業が行われているのです。



新刊図書

《一般書》

カムカムマリコ	林 真理子
悪の包囲	堂場 瞬一
時が止まった部屋	小島 美羽
さよならに反する現象	乙一
北海道の教科書	JTBパブリッシング
東大女子という生き方	秋山 千佳

《児童書》

動物の仕事をするには？	さがわゆめこ
もっとすごすぎる天気図鑑	荒木 健太郎
未来を変えるレストラン	小林 深雪
みんなはアイスをなめている	安田 夏菜
ぼくらは少年鑑定団！	くすのきしげのり
たんぽぽのちいさいたねこちゃん	なかや みわ

新刊図書おすすめ!!



『おはなしSDGs
未来のハッピースクール計画』
著者：井上 林子

SDGsとは国連が2015年に定めた2030年までに達成を決めた持続可能な開発目標17のことです。

紹介する本はシリーズになっていて、SDGsを子どもでもわかりやすく理解できるよう物語になっています。今回紹介する本の目標はSDGsの教育に関する部分。勉強ぎらいの6年生のみくるは、友だちのミキちゃんに誘われ夢の学校のデザインをすることになります。どうい学校なら、みんな楽しく勉強できるのでしょうか。学校の朝の読書にもぴったりの一冊です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php

